

◀ 復習 ▶

◀ 江戸幕府の支配 ▶
 町人 学業の・仕事自由 (独立) (安定)
 武士 名字 帯刀 (安定)
 領地や米で支給される俸禄
 戦がたい

百姓 米 作物 協力 10085%
 (食作物) 連帯責任
 本百姓 (土地持ち) ← 持ち主 庄屋
 水田百姓 (土地なし)
 連帯責任 (五人組) 罰 → 村分

2人1組 (差別された人2)

◀ 江戸幕府の対外対策の強化 ▶
 室町 — 勘合貿易 (日明貿易)
 江戸 — 朱印船貿易 → 東南アジア
 オランダ・イギリスと貿易 日本町

キリスト教との関係

	キリスト教	貿易	
信長	○	○	神の信仰と 領土の忠義 おしる重なる 幕府が幕府 の考えに反して いるから
秀吉	×	○	
徳川家康	×	○	出島○ "○ 長崎○
秀忠	×	△	
家光	×	△	

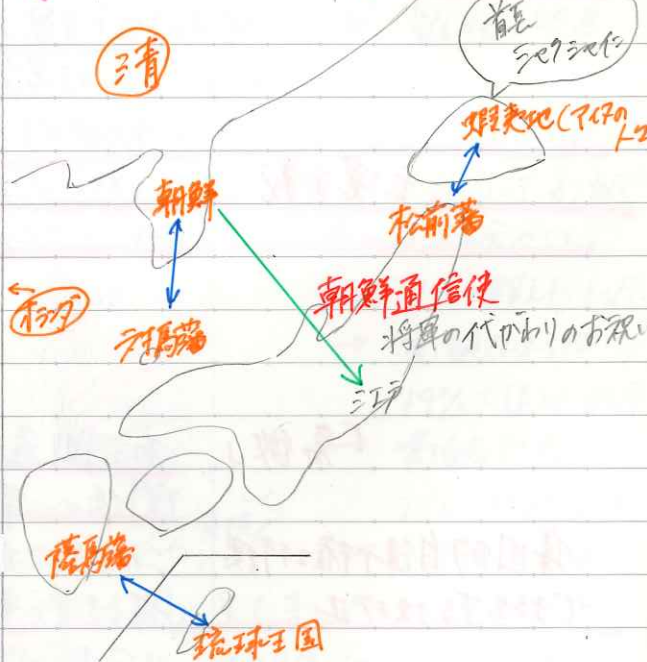
キリスト教 = 早稲

オランダ・中国と貿易
 → キリスト教を布教して!!!

1637年 島原・天草一揆 (天草四郎)
 1639年 (オランダ船) 来航禁止
 1641年 江戸の(オランダ)商館出島へ
 和蘭通商
 鎖国改

鎖国 = 禁教・貿易統制 外資排斥
 幕府の力
 オランダ風説書
 唐風説書
 ヨーロッパの動向をオランダを通じて知るため

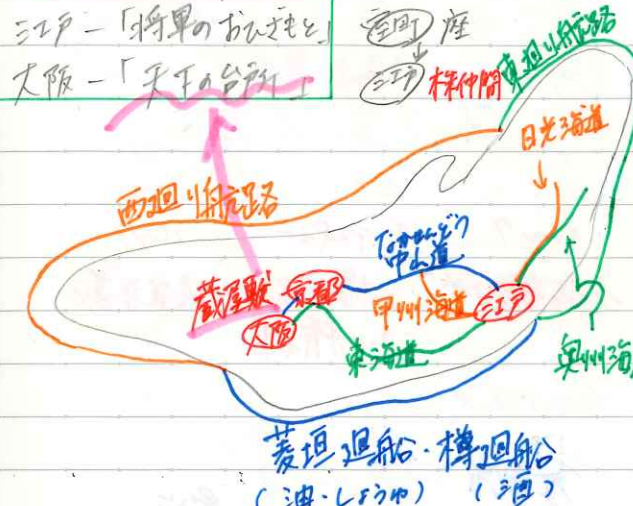
◀ 江戸時代の日本と世界 ▶



◀ 江戸時代の産業の発達 ▶
 Q 百姓の現金収入の増えるには?
 ・ 野菜・米・よらに売る
 ・ 農業の進歩
 ・ 新田の開墾
 ・ 農具の開発 → 備中くわ 播磨 唐箕
 ・ 商品作物
 初年UP

○ 鉱山の開発
 金貨, 銀貨, 銅銭 (寛永通宝)
 水産物の発達
 いわし → 干魚 (肥料)

◀ 江戸時代の交通路と都市の発達 ▶



五行道 宿場, 関所, 港町, 門前町

◀ 徳川綱吉時代と元禄文化の特色 ▶

徳川家光 (3代)	徳川綱吉 (5代)
・ 武家諸法度	・ 成年 → 生類憐れみの令
・ 参勤交代	・ 大工切 (大工)
・ 鎖国	・ 貨幣に含める金・銀の量に成長 → 物価上昇
・ キリスト教禁止令	・ 新井白石が元に戻す
・ 島原・天草一揆	・ 抑圧

元禄文化
 井原西鶴 → 浮世草子 (小説)
 近松門左衛門 → 人形浄瑠璃の台本

歌舞伎 → 坂田藤十郎, 市川團十郎
 松尾芭蕉 → 俳諧 (俳句)
 尾形光琳 → 装飾画
 菱川師宣 → 浮世絵

◀ 3つの改革と人々の暮らし ▶

享保の改革 (1716~1745年)
 徳川吉宗
 公平方御定書 百姓一揆 → 地主
 目安箱 打ち水 (町人) → 小作人
 上米の制
 町屋年寄内味 → 工場利手工業 (2ニテツクテ)

田沼の政治

田沼意次
 料仲間を奨励
 長崎の貿易を活発化
 ・ 銅の専売制
 ・ 蝦夷地の調査
 高工業が盛んになる

◀ 徳川綱吉時代と元禄文化の特色 ▶

浅間山の火災で大火作
 → 打ち水, 一揆が多数
 寛政の改革
 松平定信
 米に力を入れる only 米子堂
 昌平坂学問所
 ・ 有能な人材
 備金と帳簿
 政治批判を禁じる, 出版に厳しく参勤制
 人々の反感